

—淡路の情報がいっぱい！生活創造しんぶん—



月刊

ポケットあわせ



えと とりにまつわる干支セトラ



VOL.176

もくじ P1 チドリ P2 探鳥会・島の鳥1 P3 五百蔵さん・島の鳥2 P4 鳥がつく地名 P5 島の鳥3・アワジカン
P6 淡路文化会館・淡路消費生活センター・くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

淡路島の鳥といえば チドリ



砂浜に群れて眠る冬のシロチドリ(山崎さん撮影)

「淡路島 かよう千鳥の鳴く声に いく夜寝覚めぬ 須磨の関守」(源兼昌)「千鳥なく 絵島の浦に すむ月も 波にうつして 見る今宵かな」(西行法師)と詠まれているように、淡路島ゆかりの鳥といえば「チドリ」でしょう。淡路市、洲本市の市鳥にもなっています。



そこで、このチドリを長年にわたって研究

されている洲本市五色町の獣医師山崎博通さんを訪ねて、お話を伺いました。

現在、淡路島で観察されるチドリ科の鳥は11種類あります。その中で、よく見られるチドリは表の3種類で、歌に詠まれているチドリは『シロチドリ』のことです。シロチドリは、スズメより一回り大き

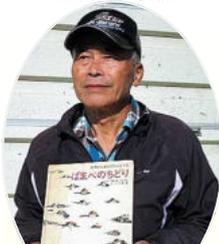
く、

金葉和歌集や山家集に詠われ、古くから私たちの生活の傍にいた鳥。また、箏曲や童謡のタイトルになったり、和柄として日用品のデザインや家紋や校章にも使われたりするチドリ…。チドリをモチーフにしたお菓子もあります。島内には「千鳥(チドリ)」を使った名前もたくさんあります。

今年が酉年。淡路島の鳥「チドリ」を少し身近に感じる事ができたらという思いが強くなりました。

(応援隊:中田 浩嗣)

※山崎さんは、「はまべのちどり」(ポプラ社)という絵本も出版されています。



淡路のチドリを研究 山崎 獣医師

く、砂浜や河口の干潟に主に生息していますが、海岸線の埋立等により全国的にも減少しています。

今までに生息が確認されたのは、慶野松原、五色浜、旧津名町生穂の浜、旧東浦町久留麻の浜など10箇所あまりで、冬に100羽程度、夏になると半減します。長年の研究・観察で、夕暮れから活発に活動し、休む時に群がるなどの生態が明らかになりました。また、人工孵化と飼育にも取り組んだりしてきましたが、自然海岸の砂浜が激減する中では、身近であったチドリを目にすることは少なくなりつつあり

淡路島でよく見られるチドリ一覧

名前	生息環境	種類	大きさ
コチドリ	河口、埋立空地、休耕地	夏鳥	約16cm
イカルチドリ	河川、干潟	冬鳥	約21cm
シロチドリ	海岸、干潟	留鳥	約17cm

(注)留鳥:季節移動せず、一年中ほぼ一定の地域に住む鳥(スズメ、カラス、キジなど)



県立淡路島公園

探鳥会



 県立淡路島公園探鳥会(12月11日(日)9:00～12:00)に参加しました。初冬の公園内を散策しながらバードウォッチング。青空がくっきりと天気良好です。参加者は17名。講師は日本野鳥の会

ひょうごから出口様、五百蔵様で出発です。首に双眼鏡をかけ、いざ出発と一歩進むと目の前の高圧線にはや1羽、双眼鏡で覗いたとたん、スーと大空へ、「あれはハシボソガラスです。くちばしが少し細めです。太いハシブトガラスもいますよ。」と説明されていました。

公園内をゆっくり、静かに進んで行くうち、鳥の鳴き声の演奏会…心も落ち着きこの場所で少し立ち止まっていたのですが、昭和池に到着、橋の上からアオサギが3羽、オシドリが6羽、ホシハジロが数羽、カイツブリが水面に顔を出しては潜り、その間1～20位数えたらまた頭を出しての繰り返し。

少し影になっている林の小道を歩いている前の人が、指をさす先を見ると、コゲラ(キツツキ)が1羽、その周辺に巣を作っているのではと説明され、又しばらく歩いてい

くと芝生の広場に本当に小さく見えるセグロセキレイ1羽が忙しく動いていました。鳥も年末は忙しくなるのかな？そして、桜の木になんと「はやにえ」を発見。モズが木の枝にイナゴ、ムカデ、ケラ等を突き刺して餌の保存をして忘れてしまっていたようです。

鳥の世界も大変ですね。もちろん人間の世界はもっと大変ですが！でもその事を一時でも忘れてゆったりした気持ちにして頂いて本当にラックスできた2時間で

した。(応援隊：岡 まさよ) 講師：出口 敦司さん、五百蔵 聡さん



イングランドの丘スタッフ押しのかっこいい鳥!



ハリスホーク

イングランドの丘 鳥ベスト3

島の鳥アレコレ Part1

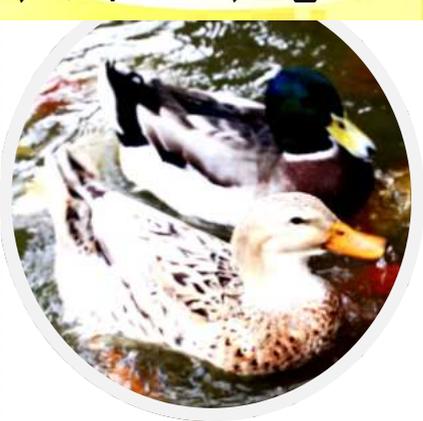


ギンガオサイチョウ



バンガワシシミスク

ウェルネスパーク五色のカモ



 鳥インフルエンザウイルス発生を受け、鳥類の展示が一部制限されています。詳しくはホームページをご覧ください。

いほろい さとし 鳥を愛する 五百蔵 聡さん

自然を大切にすることを学ぶ



連絡先：淡路市野島基浦 656-2
(Tel. 0799-82-1008)



日本で見ることのできる野鳥は約650種、地球上では約9,000種が記録され、自然豊かな淡路島では約210種が観察されていると、にこやかに鳥の説明を下されるのは五百蔵 聡(いほろい さとし)北淡小学校長です。

野鳥との出会いは24年前の箕面勝尾寺での探鳥会。青い姿で美しくさえずるオオルリに魅了され、もしかすると地元の常隆寺山にもいるかもしれないと出向いたところ、あっさりと発見。しかも2羽。「なんや、近くにいるんや。」

そこから興味が広がり、当時勤務されていた旧仁井小学校が“愛鳥モデル校”に指定されていたこともあり、野鳥の鳴き声のカセットテープ、図鑑を毎日聞いたり開いたりして勉強し、同時に仲間や家族を誘ってはバードウォッチングに



アオサギ

出向いたりしているうちに野鳥に詳しくなりました。

環境体験学習のゲストティーチャーとして、これまで訪問した学校は17校。「できれば、双眼鏡は一人1台ある方がいいんです。自分で鳥を見つけることができた体験を大事にしたいんですよ。」と、子どもの達成感を大切にしながら、興味・関心が続くよう指導しているとのこと。こうした活動を通して、「子どもだけでなく、引率した教師も野鳥との出会いで心が豊かになり、野鳥を通して季節の移ろいを感じるができる人になって欲しい。」と話されていました。

最近の淡路島の自然界も変化しつつあり、諭鶴羽山では藪が鹿に食い荒らされウグイスやオオルリの減少につながっています。また、

スズメ



ツバメ

住宅環境(瓦屋根の減少や新しい壁など)の変化で巣を作れなくなったツバメやスズメの数も年々減少しています。砂浜や湿地の減少でシギやチドリの仲間の飛来数も減少しています。一方で農薬などの環境破壊が減り、アオサギやカワウが増えていたり、地球温暖化の影響か、南方で観察される野鳥が発見されたりしています。

野鳥は単独で自然界に存在しているのではなく、様々な生き物や環境が関係し合っている生態系の中で生きています。バードウォッチングを通じての知識だけでなく、体験として実感し、自然を損なわないよう大切にすることを学んで欲しいとおっしゃっています。本当にそうだと実感しました。このことを後々まで伝えることが私たち大人の役目だと思います。

(応援隊：廣岡 ひろ子)

カワウ



島の鳥アレコレ Part2

淡路名物サブレ
島ちどり

より
ちどり
ちどり



ちどりの形がかわいいサクサクと風味豊かなサブレです。(長手長栄堂)



土生～沼島渡船
しまちどり



どりで より鳥 み鳥 鳥づくしの淡路島

酉年の鳥は「鶏」(にわとり)の事。鶏は新年も一番に鳴く鳥であるため縁起が良いとされています。また、「とり→とりこむ」で、商売繁盛にも繋がるとされています。淡路島の鳥にちなんだ地名を集めてみました。



① 鶺鴒崎 (うざき) 淡路市 淡路島の北端で、岩屋地区と東浦地区の間に突き出た岬。その昔、鳥(鶺鴒)がたくさん群れて緑豊かな岬だったそう

①
うざき
鶺鴒崎



② 鳥飼 (とりかい) 洲本市
地名の起源については古代の「鳥養部」(とりかいべ)からきたという。朝廷へ献上する種々の鳥を飼育していたんだろうなあ。御食国ここにあり。



とりかい
鳥飼



④ 諭鶴羽山 (ゆづるはさん) 南あわじ市

島の最高峰、諭鶴羽山。諭鶴羽山縁起には「神様が鶴に乗ってこの峰に舞い降りられた」とあります。ここにも鶴が〜。

昨年夏、世界的に有名なフィギュアスケーターが諭鶴羽神社を参拝し、絵馬にご自身の決意と応援くださった方々へのお礼のメッセージを書いたというのは新しいニュース。

ゆづるはさん
④ 諭鶴羽山



鳥取海岸

⑤
とっとり
鳥取

③
かくらいさん
鶴来山

③ 鶴来山 (かくらいさん) 南あわじ市
三原志知小学校の南側にはその昔、神様が鶴に姿を変えて舞い降り、その足跡が今も残るといふ伝説のある鶴来山がそびえています。

三原志知小の校章もこの鶴。26人の全校児童で結成される太鼓クラブ「志童」はこの夏、「小さな音楽会、全国コンクール」で銅賞に。新曲「天翔」(そらかける)はまさにこの鶴が天を翔るイメージ。小さな学校の26人の子鶴が地域に活力を与えています。

鶴来山のふもと 三原志知小学校の太鼓クラブ「志童」



⑤ 鳥取 (とっとり) 南あわじ市

福良に鳥取という小字の地があります。大鳴門橋の近くで「鳥取海岸」もあります。地層がくっきりと出て美しい。海岸の小さな波止や、きれいに敷き詰められた石畳。これは旧陸軍省の軍事施設跡だそうです。すぐ裏の静かな池にはたくさんの水鳥が浮かんでいました。地名の由来に関係あるのかなあ。



旧三原郡の三原は、その昔、鹿や雁などの獲物が至って豊富。そしてこの地が天皇の狩猟場に。「御狩野」(みかりの)→御原→三原となったとも。南あわじ市立松帆小学校の校歌にも「むかし御狩の御原の地」(むかしみかりのみはらのち)と歌われています。鳥が由来する数々の淡路の地名。こいつは春から縁起がいいなあ。今年もやっぱり商売繁盛の淡路島です。
(応援隊:村上 紀代美)

島の鳥アレコレ Part3



鳩の碑

戦時中は伝書鳩として鳩の活躍は必須でした。室津八幡神社の拝殿の背後につながる本殿の左右に八幡神社の神使いのハト像があります。高い台座に載り“海上安全”を願って奉獻されました。室津は漁業を生業とする漁師の町で、神社の前は播磨灘が広がります。

明治44年(1911)8月建立

本殿の脇障子には向かって左側に唐獅子、牡丹、右側に鳩と桃が彫られています。

平成28年9月 奉納 (応援隊:廣岡)

初詣に行ったら
神社で「鳥」をさがしてみよう!



夫婦鶺鴒像
日本書紀によると古くより「鶺鴒」(せきれい)は夫婦円満の御神鳥として崇められてきました。

(応援隊:小原)



神鳩

南あわじ市阿万 亀岡八幡神のハト像は、対になっていて、雄は羽ばたき、雌は阿吽をしています。神社の名前にちなんだ亀の像も迫力満点。

(応援隊:川原)



イザナギ、イザナミの二柱の神様が鶴の羽に乗られて遊ばれました。

今月の生活創造活動グループ紹介

アワジカン



今年、産声をあげたばかりの、西アフリカの太鼓とダンスを楽しむ仲間たちです。ゲストハウス花野の青空ピザ、ハマボウ祭、熊本・淡路島ご縁日、レトロ洲本で演奏させていただきました。アワジカンの「カン」とは西アフリカ・ギニアの言葉で「声」。太鼓は楽器ではなく、コミュニケーションツールです。おしゃべりな太鼓から紡がれる、アワジカン＝淡路の音、そして、淡路島の大自然とともにゆるりと流れる淡路島時間に、自画自賛で酔いしれる日々。大地と生活と共にあるリズムに体をゆだねたら、自分が開放されていくのがわかります。

毎週末曜日19時～、淡路文化会館多目的スペースにて、ぼちぼち練習しています。太鼓はレンタル可。ダンスと太鼓のワークショップも随時開催中。Facebookページもあります。初心者・初心者・お子様連れも大歓迎。さあ、あなたも心地よいアワジカンを一緒に。

★連絡先 akinchi0531@yahoo.co.jp

淡路文化会館からのお知らせ

いざなぎ学園 60歳から始める大学

<オープンキャンパス>

○日時:平成29年1月11日(水) 9:00~15:00

○内容:教養講座「日本の農業とTPP問題」
サークル活動B

※午前に講座見学、午後にサークル活動見学

<公開講座>.....大学院講座

○日時:平成29年1月13日(金) 10:00~12:30

○演題:「淡路の地名が語るもの」

○講師:淡路地方史研究会 武田 信一 氏

○定員100名 締切 平成29年1月6日(金)必着

<地域公開講座>.....大学講座

○日時:平成29年2月10日(金) 13:00~15:00

○定員:100名

○演題:「流行歌から社会を読み解く」

○講師:兵庫教育大学助教授 長尾 義人 氏

入学生募集開始

平成29年1月11日(水)~

淡路生活創造応援隊 も募集します!!

あなたも生活創造ボランティアに 参加してみませんか?

◆主な活動内容:本会館発行の月刊情報誌生活創造しんぶん「ポケットあわじ」に関する取材・寄稿・配布等です。

◆主な活動日:毎月末1回の編集会議

(楽しい情報交換の場となっています。)

◆会議の場所:淡路文化会館(淡路市多賀600)

◆募集条件:淡路島内にお住いの方で、生活創造活動に理解のある方

【問い合わせ先】

淡路文化会館

TEL:0799-85-1391

Fax:0799-85-0400



淡路消費生活センターからのお知らせ

第39回 淡路くらしのひろば展

淡路地域のくらしに密着した課題の解決に向けて考え、話し合う場として毎年1月に、「淡路くらしのひろば展」を開催しています。

今年度は「災害への備えを忘れない」一家庭で、地域でできること一をテーマに安全安心なくらしを考えます。

日時:平成29年1月28日(土)

13:30~16:00

場所:淡路文化会館

★ひょうごさわやかステージ★

「淡路市立一宮中学校吹奏楽部」

★講演★

テーマ:「災害への備えを忘れない」

~家庭で、地域でできること~

講師:ひょうご震災記念21世紀研究機構

人と防災未来センター研究員

本塚 智貴 氏

是非、ご参加ください。

兵庫県淡路消費生活センター

消費生活相談・多重債務相談

☎0799-23-0993

9:00~12:00 13:00~16:30

(土日祝日・年末年始は除く)



淡路島くにうみ協会からのお知らせ

第5回 淡路島くにうみ講座

「北前船と高田屋嘉兵衛」講師:高田 耕作 氏

北前船がもたらした日本や淡路島の産業・文化への影響と高田屋嘉兵衛の関係について学びます。

日時:平成29年1月28日(土) 14:00~15:30

場所:洲本市文化体育館

定員:100名(無料)申込み締切1月27日(金)

◆オープニング演奏 25絃箏 大歳久美子さん

尺八 岩本みち子さん

冬咲きチューリップショー開催!

真冬の屋外に咲くチューリップをぜひご覧ください。淡路島の温暖な気候を生かした冬咲きチューリップショーを開催します。初日(1/14)はオープニングセレモニー(11:00~)の他、同時開催のふるまいや産直市などのイベントも。4品種640鉢を屋外展示。

期間:1/14(土)~2月中旬

場所:洲本市民広場内

【問】(一財)淡路島くにうみ協会

TEL 0799-24-2001

施設等	イベント	日時・会場	料金等
市民交流センター 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	洲本市公立幼稚園幼児画展 幼稚園児の絵を展示します。	●日時：1/5(木)～22(日) 9:00～21:00 月曜休館 ●場所：アールギャルリー	★観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
淡路島 国営明石海峡公園 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	あわジオフェスティバル	●日時：～15(日) 10:00～16:00 ●会場：ビジター棟	★料金：イベントにより異なる ※別途入園料・駐車料金が必要
	寒咲きナノハナのつみとり体験	●日時：1/14(土)・15(日) 13:00～14:30 ●会場：移ろいの庭花畑	★参加費無料(別途入園料・駐車料金が必要) ★お1人5本までお持ち帰りいただけます。
洲本市文化体育館 〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3322	落語体験隊at sumoto アマチュアの落語家による落語ライブ	●日時：1/15(日) 14:00開演 ●会場：会議室1A-1	★無料 【問】西松 TEL 078-671-3853
	花形狂言 HANAGATA2017 冬の大作 狂言の名家茂山家の若手が、古典芸能の粋を超え、新感覚の舞台を繰り広げます。	●日時：1/21(土) 13:30開場 14:00開演 ●会場：文化ホール 『しばえもん座』	★前売券 一般2,500円 小中高生1,500円 ★当日500円増 ※全席自由 【問】洲本市文化体育館 TEL 0799-25-3321
	ゆり倶楽部の仲間と たのしいキッズいけがな展 生け花・折り紙の展示会を行うイベント。メンバー募集中!大人、子どもさんどちらでも大歓迎	●日時：1/29(日) 9:00～17:00 ●会場：会議室1A-2・3	★無料 【問】いけがなグループHANA 曾根 TEL 0799-38-4113
益習の集い 〒656-1318 洲本市五色町鮎原神陽600-71 TEL 0799-32-1032 FAX 0799-22-6007	立木兼善と岡田鴨里パネル展 幕末明治を駆け抜けた勤王の志士	●日時：1/28(土)～2/12(日) 10:00～16:00 土・日、随時パネル解説有) ●場所：淡路市立サンシャインホール1Fエントランス	★入場無料 【問】益習の集い(三宅) TEL 0799-32-1032
淡路人形座 「1月公演」 迎春 『戎舞』 福を授けます 『火の見櫓』 娘の一途な愛 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1 地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	【定時公演】 ①「戎舞」「人形解説」「伊達娘恋緋鹿子 火の見櫓の段」 日時：1(日)～3(火)【13:30、15:00】、5(木)～12(木)、13(金)【10:00、11:10】、15(日)～20(金)、23(月)～31(火) ★大人1,500円 中高生1,300円 小学生1,000円 幼児300円 ②「人形解説」「戎舞」 日時：13(金)【13:00、15:00】★大人1,000円 中高生800円 小学生600円 幼児200円 ①②定時公演時間 10:00、11:10、13:30、15:00 【臨時公演】 30名様以上・15日前までの予約が必要 【9:00、16:00】 【1月の休館日】 1/4(水)、11(水)、14(土)、18(水)、21(土)、22(日)、25(水) 【今月のトピックス】 ※1(日)～3(火)【10:00、11:10】の公演は夫婦の愛が奇跡を呼ぶ、「壺坂霊験記 山の段」です。 【正月特別企画】 1/1(日) 10時の開演前(9時45分)におめでたい三番叟を行います。 1/1(日)～3(火)スピードくじで、豪華賞品が当たります。 【問】淡路人形座 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072		

施設等	イベント	日時・会場	料金等
淡路文化会館 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	①淡路津名アートクラブ作品展 ②美サロン展 ③十の会展	●日時 ①②1/6(金)~19(木) ③1/21(土)~2/3(金) 9:00~17:00	●会場 ①③美術展示室 ②③県民ギャラリー
南あわじ市 滝川記念美術館玉青館 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	平成28年度館蔵品展Ⅲ	●日時：~2/28(火) 9:00~17:00 (入館は16:30まで) ・月曜休館 ・年末年始休館 ~1/3	★大人300円、高大生200円、小中生100円 ※小中生は「ココロンカード」「のびのびパスポート」利用可 【問】玉青館 TEL 0799-36-2314
兵庫県立淡路夢舞台温室 「奇跡の星の植物館」 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201	ニューイヤーイベント ☆紅白まんじゅうプレゼント	●日時：1/2(月) 14:00~ 先着100名	★参加費無料 ※別途入館料要 大人600円65歳以上(要証明) 300円中学生以下無料
	特別展 淡路夢舞台ラン展2017	●日時 1/21(土)~3/5(日) ※1/16~20はラン展準備のため臨時休館	★入場料：大人1500円、65歳以上(要証明)・高校生750円、中学生以下無料
	斉藤正博氏 「王者のラン教室」	●日時 1/22(日) 13:30~14:30 ※予約優先	★参加費無料 入場料：大人1500円、65歳以上(要証明)・高校生750円、中学生以下無料
洲本市民工房 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 0799-22-3322	淡路美術協会会員展 絵画、写真、書道、彫塑 工芸の4部門で校正される 淡路美術協会会員による 作品展	●日時：1/13(金)~15(日) 10:00~17:00 最終日15(日)は16:00まで ●会場：3Fギャラリー	★鑑賞無料 【問】洲本市民工房 TEL 0799-22-3322

放送大学 兵庫学習センター・姫路サテライトスペース ~オープンキャンパス~

『入学説明会・相談会』開催 (放送大学の概要説明・放送授業体験・施設見学・個別相談)

①兵庫学習センター(神戸大学六甲台キャンパス内) ②姫路サテライトスペース
 (イーグレひめじ4階セミナー室)

平成29年2月12日(日)、18日(土) 平成29年1月14日(土)、2月5日(日)
 13:30~15:30 13:30~15:30

編集だより ポケットあわじ創刊から176号を迎えました。新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。(応援隊 竹代 結)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,400部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。(発行) 淡路生活創造応援隊 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会
 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp
<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-c/>



私たちはポケットあわじを応援します。

一般財団法人 淡路島くにうみ協会 Awaji Island Kuniumi Association

今日も楽しい おつきあい 淡路信用金庫

夢あるくらしのパートナー 淡陽信用組合